

公募案内（助教）

所属	物質理工学院
職名	助教
人数	1名
専門分野	材料化学，高分子科学，およびこれらに関連する分野
職務内容	有機材料および機能性高分子の開発とその応用に関する研究を道信剛志教授と連携して行うとともに，物質理工学院材料系の学士課程および大学院課程（材料コース等）の教育・指導を担当する。
応募資格	博士の学位を有する、もしくは着任までに取得見込みであること。職務に情熱を持って取り組むことができること。
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）
任期	任期有り：5年以内（再任1回：5年以内）
試用期間	6ヶ月
給与	年俸制※を適用する。 ※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。） 年俸額は現行規則に基づき，採用初年度は標準の値を参考に，次年度以降は評価次第となります。なお，退職手当は，退職時に別途支給されます。 ●参考年俸額（規則上の金額例示であり，実績額ではありません） ＜助教（博士修了後すぐ採用）＞ 標準：500万円 最低：480万円 評価により 最高：560万円 変動します
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和6年1月1日以降，できるだけ早い時期
応募締切	令和5年8月18日（金曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接（対面もしくはオンラインにて実施。対面で実施する場合には、面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。）
応募書類	1. 略歴調書（写真貼付，高卒以上の学歴，職歴，受賞歴，電子メールアドレス，Researcher IDとGoogle Scholar プロフィールの登録名） 2. 業績調書：①学術論文（査読有），②国際会議論文，③総説・解説，④著書，⑤特許（出願を含む），⑥招待講演，⑦その他特筆すべき事項，等に分類 基調講演や招待講演は明記／学術論文と国際会議論文の被引用数（Citation）とそれらをまとめたh指数（h-Index）を，使用したデータベース名*とともに付記

	*Google Scholar Citations, Scopus, Web of Science または Inspire 3. 主要原著論文別刷り 3 編以内（コピー可） 4. 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績（科学研究費補助金，受託研究費，その他の競争的資金に分類／名称，課題名，研究期間，総額，代表・分担，分担額（研究代表者でない場合は明記）） 5. 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想（書式任意，A 4 用紙 2 ページ程度） 6. 教育に関する実績および着任後の抱負（書式任意，A 4 用紙 1 ページ程度） 7. 参考意見を伺える方（2 名）の氏名，所属，および連絡先 8. 業績をまとめたエクセルファイル（JREC-IN Portal よりダウンロードしたエクセルファイル「ApplicationForm_Name.xlsx」に記入してください）
書類提出方法	上記の 1～7 を pdf ファイルにまとめ，8 のエクセルシートと併せ，ZIP ファイルとし，JREC-IN Portal にアップロードしてください。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=1&id=D123051103&ln_jor=0
問合せ先	所属：物質理工学院材料系 氏名：教授 道信 剛志 連絡先 E-mail: michinobu.t.aa@m.titech.ac.jp
その他	(1) 応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い，本人事選考にのみ使用し，他の目的には一切使用しません。 (2) 東京工業大学では，多彩な人材を確保し，大学力・組織力を高めるため，全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。 (3) 敷地内禁煙（ただし，屋外指定箇所に喫煙場所設置） (4) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり (5) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php